

1. 評価結果概要表

作成日平成20年10月 6日

【評価実施概要】

事業所番号	2970101511
法人名	社会福祉法人 大和清寿会
事業所名	認知症高齢者グループホームなら清寿苑
所在地	奈良市田中町602-1 (電話) 0742-50-6332
評価機関名	奈良県国民健康保険団体連合会
所在地	奈良県橿原市大久保町302-1 奈良県市町村会館内
訪問調査日	平成 20 年 9 月 26 日

【情報提供票より】(20年9月13日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 14 年 1 月 10 日
ユニット数	2 ユニット
利用定員数計	18 人
職員数	14 人
常勤	9 人
非常勤	5 人
常勤換算	12 人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨造り
	4階建ての 1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	41,400 円	その他の経費(月額)	21,370 円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	350,000円	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	200 円	昼食	400 円
	夕食	700 円	おやつ	100 円
	または1日当たり 円			

(4) 利用者の概要(9月13日現在)

利用者人数	18 名	男性	4 名	女性	14 名	
要介護1		名	要介護2	10	名	
要介護3	8	名	要介護4		名	
要介護5		名	要支援2		名	
年齢	平均	82.66 歳	最低	76 歳	最高	96 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	奈良東病院・うおずみ歯科
---------	--------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

奈良市南東部の丘陵地の広大な敷地に、病院を核として医療・福祉総合ゾーンとして整備された中に開設されています。事業所内は清掃が行き届き、また、室温調整や採光が適切になされ、加えて、一人ひとりが自由に過ごせる空間が確保されており、穏やかに過ごせる環境が整っています。入居者は、能力に応じた役割の分担や楽しみに通じる場面作りがなされ、安心・満足を覚えながら生活されています。また、全体に脚力の低下傾向が見られることから、散歩等運動を積極的に取り入れ機能低下防止への取り組みがなされています。なお、職員も運営理念を基本にしっかりした支援に努められています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	事業所も、地域社会の一員と認識され、その関りに拡がりが見られますが、立地環境から十分とは言えない状況にありますので、今後の取り組み強化を期待します。なお、自己評価のあり方や終末期の対応、災害対策についても検討され、その目的等への共通認識が深まりつつあります。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	サービス評価の意義・目的を正しく理解され、多くの職員の参画の下で取り組まれ、課題の把握と質の向上に活かす機会とされています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議の設置の役割・機能を果たしていますが、地域密着型への移行により行政との連携は不可欠でありますので、行政側の参加について積極的な働きかけを期待します。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族の訪問時に職員から積極的に話し掛け、本人や家族が抱える不安や意見を聞きだす取り組みがなされ、問題点の検証と解決に向けて職員間で話し合い、改善へ活かす事とされています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	地元自治会への加入や事業所の行事への招待等により、地域との関りに拡がりが見られますが、立地環境もあり地域社会との繋がりは希薄と感じられます。入居者の生活の全てがホーム内で完結するものでもありませんので、地域との連携へ積極的な取り組みを期待します。

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業運営にあたり、利用者本位はもとより、地域との連携を密にしたホーム独自の理念が作成されています。		
	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	玄関の入った所に、分かりやすく表現した文章で運営理念の掲出がされ、定例会議においても、理念の意識付けと確認を行い実践に活かす取り組みがなされています。		
2. 地域との支えあい					
	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	事業所も地域社会の一員と認識され自治会に加入し、法人行事への招待等で交流に努められていますが、立地環境から日常的な交流は希薄なものになっています。		地域密着型サービスの特徴は、地域との関りをより重視された事にありますので、この視点を大切にしたい取り組みを期待します。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	サービス評価の意義・目的を正しく認識され、自己評価に当たっては、多くの職員の意見を求める事とされると共に、外部評価結果を全ての職員に職員会議等で周知し、支援に活かす取り組みがなされています。また、運営推進会議に報告されているほか、玄関で開示され、訪問者が自由に閲覧できる様になっています。		
	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	幅広い構成メンバーによる運営推進会議が設置され定期的に会議が開催され、運営上の課題等について積極的に話し合いがなされています。なお、提起された内容について事業所内で検証・実践に活かす取り組みもなされています。		運営推進会議に行政職員もメンバーに入っていますが、欠席がちになっています。地域密着型サービスとしてのグループホームの現状の認識と将来展望等について理解・協力と連携を図るために積極的に参画を働き掛けられる事を期待します。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	地域密着型サービスに制度改正されたことにより、行政との連携は不可欠と認識されていますが、訪問機会も少なく十分な連携を取るところまで至っていないと感じられます。		行政も、地域密着型サービスとしてのグループホームの位置づけを認識されていますので、運営推進会議への出席要請に留まらず、運営上の諸課題等の相談・情報交換等への積極的な働きかけと連携を期待します。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族等との良好な信頼・協力関係を維持・構築するために、訪問時には、暮らしの様子や心身の状態を説明されているほか、担当職員手書きの通信が毎月送付されています。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族等の訪問時に、暮らしの様子を伝えと同時に、不安を感じられている事項や意見・要望を積極的に聞き出し、職員会議に回りサービスに反映させる取り組みがなされています。また、運営推進会議でも意見の聴取がなされています。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	入居者が安心・満足を得る上で、信頼関係の構築は極めて大きな要因との考えから、馴染みの関係を大切に考えられ、法人内の異動には十分配慮されています。なお、職員に異動があった場合には家族等にも連絡・紹介する事とされています。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	サービスの質の向上は、職員の質の向上にあるとの考えから、法人内で定期的な研修が行われているほか、外部研修にも積極的に参加されています。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	法人内のグループホーム間の交流や意見交換はなされていますが、他事業者との交流等は希薄と感じられます。		同業者との交流や意見交換の機会を持つことは、職員の質やサービスの質を高める上に大きな効果が期待できますので、積極的な取り組みが望まれます。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居されるにあたり、事業所の見学や入居者と共に過ごす時間を設けられているほか、希望者には家族と一緒に宿泊機会を提供する等安定的な入居に繋げる取り組みがなされています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	入居者の「尊厳の確保・共生の意識」とする運営理念を基本に、孤独感や不安感を抱かせる事の無いよう、特技や趣味が生かせる機会・場面作りに工夫され支援されています。		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	アセスメントでの本人や家族の意向等の把握と共に、暮らしの中での言動から得た情報等を分析・蓄積が図られています。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	暮らしの中の課題分析と評価および本人や家族の意向等を十分斟酌して、本人本位の介護計画となるよう職員で検討・作成されています。		
16	37	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	日々の暮らしの状態を詳細に記録され、行動の変化やレベル低下が感じられるときには、家族に連絡されるとともに、関係者と相談され随時に見直す取り組みがなされています。なお、2週間ごとに計画に対する評価する取り組みもなされています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人や家族の意向を勘案して、外泊・墓参・通院等に特殊車両を活用により弾力的な支援が図られています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	併設病院の受診を基本とされていますが、家族等の協力を得ながら、入居者の希望に合わせ、かかりつけ医の受診にも対応されています。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期への指針が作成され、入居時に家族等に説明され納得が得られています。		「看取りへの指針」が作成されていますが、職員間に十分浸透するところまで至っていない様に感じられます。問題意識の共有化に努められる事を期待します。
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	尊厳の尊重を運営の基本とされ、職員採用時には徹底を図ると共に平素から入居者の目線で支援するよう心がけがなされています。なお、個人情報に係る各種記録は、所定の場所で保管・管理されています。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的な一日の生活の流れの設定はありますが、本人本位の支援を心がけ、食事・入浴時間についても弾力的に運用されています。		全ての希望に沿う事が困難と感じられていますが、入居者に満足と充実感を与えるために、一層の支援を期待します。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	献立への意見聴取や調理の準備や下・配膳等入居者の技能に合わせた役割があり、静かなBGMが流れ、穏やかな雰囲気の中で食事がなされています。なお、入居者の能力に合わせた調理方法への工夫もなされています。		職員は、利用者と同じテーブルを囲み食事をされていますが、弁当を持参し別室で摂られる職員もあります。食事は、栄養面での事もありますが、調理に関した喜びや楽しみを満たす面も考慮する等、ホームの特性を踏まえて入居者と一緒と同じ食事を楽しめる環境づくりを前向きに検討されることが望まれます。
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は、週3回を基本にユニット毎に曜日を決め支援されています。また、現在、夜間入浴希望者はありませんが、希望者がある場合を想定した体制づくりがなされている等、入浴時間帯は本人の希望や状態を考慮して弾力的に対応されています。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居に当たり、本人の趣味や能力の把握に努められると共に、暮らしの中から楽しみ事等を見つけ、それぞれに合わせた機会・場面作りに工夫されています。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	入居者を数グループに分け、広い敷地内や周辺への散歩が適宜なされているほか、ドライブ・定期的な外食等外出機会の確保が図られています。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	施錠による弊害について正しく認識されており、玄関は常に開錠されています。入居者をしっかりした見守りにより安全確保に努められています。なお、玄関にチャイムを取り付け出入りの確認ができる工夫がなされています。		入居者の安全確保のため、チャイムにより出入りの確認をされていますが、今後は、更に入居者の自由な暮らしを支援するため、出来る限りチャイムに頼らない支援の検討を期待します。
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害時の緊急連絡体制とともに、避難訓練の実施・非常時に備え必要物品の備蓄が整えられています。		法人全体での応援体制が構築されていますが、対応し切れない場合を想定し、地域住民の応援・協力体制の整備について検討される事を期待します。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事の摂取量や水分補給の状況を詳細に把握され、適切な支援が図られています。なお、毎月、体重測定が行われ健康管理への配慮がなされています。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用空間は広くは無いが、穏やかな装飾が施され、また、清掃が行き届き清潔感があり、空調により適温が保たれているほか、適所に椅子やソファが配置され、思い思いに過ごせる場所も確保されています。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には、本人の好みの物や家具等が持ち込まれ、安心して過ごせる場所になっています。</p>		